



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 ユニ・チャーム株式会社

上場取引所 東

コード番号 8113 URL <http://www.unicharm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高原 豪久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理財務本部長 (氏名) 浅田 茂 TEL 03-3451-5111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	438,978	20.4	49,195	8.1	50,730	10.7	29,350	△1.7
25年3月期第3四半期	364,482	15.4	45,519	11.5	45,824	24.3	29,859	105.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 50,631百万円 (31.2%) 25年3月期第3四半期 38,601百万円 (289.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	148.61	144.68
25年3月期第3四半期	162.06	148.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	599,413	421,757	62.8
25年3月期	535,055	329,201	54.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 376,386百万円 25年3月期 289,767百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
26年3月期	—	18.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	580,000	17.0	70,000	17.7	65,000	△0.0	35,000	△18.8	175.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	206,944,773 株	25年3月期	206,944,773 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	3,538,378 株	25年3月期	16,531,662 株
----------	-------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	197,497,618 株	25年3月期3Q	184,248,206 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結損益計算書関係)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）の海外において、一部の新興国での通貨安の進行により原材料価格が高騰し、収益への影響がありました。積極的に進出都市数を拡大した結果、パーソナルケア関連商品の販売は引き続き順調に推移しました。また、日本国内において、円安による原材料価格への影響がありました。継続的な価値提案の実施により、高付加価値パーソナルケア関連商品の販売が堅調に推移し、収益性を維持しました。

このような経営環境の中、当社グループは、“世界中の全ての人々のために、快適と感動と喜びを与えるような、世界初・世界No. 1の商品とサービスを提供し続けます”の基本方針に基づき、独自の不織布技術と消費者ニーズを捉えた商品の開発に努め、市場の活性化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高438,978百万円（前年同期比20.4%増）、営業利益49,195百万円（前年同期比8.1%増）、経常利益50,730百万円（前年同期比10.7%増）、四半期純利益29,350百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

① パーソナルケア

● ベビーケア関連商品

海外では、インドネシア、タイ、ベトナムといった新興国市場において、地域の特性にあった機能を搭載した商品を積極的に販売した結果、引き続き高い成長を維持することができました。新興国市場の中でも普及率が低いインドにおいて、低価格商品の販売活動を積極的に行った結果、シェアを拡大することができました。

国内では、独自の不織布技術を活かした赤ちゃんの肌をしめつけずにモレを防ぐ『ムーニー エアフィット』と、ふんわりびたりですきまモレ安心の『ムーニーマン エアフィット』、ディズニーキャラクターのかわいいデザインと、たっぷり吸収の『マミーポコ』シリーズの販売促進を積極的に行い、ブランド力の強化を図ってまいりました。

● フェミニンケア関連商品

海外では、重要市場である中国の若年層から、デザインのかわいらしさと商品の品質の高さに対して高いご支持を頂き、業績が安定的に推移しました。

国内では、市場が縮小傾向の中、生理中の敏感肌にやさしい『ソフィ はだおmoi』シリーズに業界初の「ドロッと経血もサラッと吸収」するシートを採用し、肌へのやさしさを更に追及した商品にリニューアルしたほか、9月に新発売した『ソフィ 超熟睡 極上フィットスリム』の販売促進にも取り組み、多様化する女性のライフスタイルに応じた新価値提案と独自の不織布技術を活かした高付加価値商品の浸透に努めてまいりました。

● ヘルスケア関連商品

高齢化の進展で成長が続くヘルスケア国内市場において、ナプキンタイプの尿ケア専用品『ライフリー さわやかパッド』と『ライフリー その瞬間も安心』の高吸収ラインに、更に尿モレ量を低減する構造を採用したほか、パンツタイプの介護用品『ライフリー うす型あんしんパンツ』の吸収体改良と、新たにSサイズ・LLサイズのラインアップ追加にあわせて、商品名を『ライフリー 長時間あんし

んうす型パンツ』に変更し、成人用排泄ケア市場をリードしてまいりました。また、テレビコマース、WEBサイト、店頭でのカウンセリングや日常生活動作に合わせた売り場づくりを通じて、ライナータイプの『チャームナップ』シリーズと共に販売促進にも積極的に取り組んだ結果、市場シェアが拡大し、引き続き業績が拡大しました。

●クリーン&フレッシュ関連商品

住環境やライフスタイルの変化に伴い、家庭内や日用品でも香りを楽しみながら限られた時間の中で家中を簡単にお掃除したいというお客様が増えている中、「家中まるごとこれ一本」のお掃除用ハンディワイパー『ウェーブ』より、清潔感のある香りの『ウェーブ 共通取替えシート フローラル&ベルガモットの香り』を「グリーンの香り」に続き限定発売し、市場の活性化を図ってまいりました。

この結果、パーソナルケアの売上高は375,119百万円、セグメント利益（営業利益）は47,707百万円となりました。

②ペットケア

消費者ニーズを捉えた商品の開発と市場創造に努め、商品のセグメンテーションを通じて市場の活性化と販売促進に取り組んでまいりました。

国内ペットフードでは、猫フード市場において、猫の嗜好性に応じた商品開発に積極的に取り組み、新しいクランチタイプの猫用おやつ『銀のスプーン ハッピークランチ』シリーズや、食べ易さとおいしさを実現した『銀のスプーン 三ツ星ジュレパウチ』シリーズを発売したほか、犬フード市場において、成長する犬種別フード、低脂肪フードを拡充し、市場の活性化に取り組んでまいりました。

ペットトイレットリーでは、独自の不織布技術を活かし、ペットオーナー様のニーズに応えた商品の販売促進に取り組んだ結果、業績が安定的に推移しました。

北米市場において、ユニ・チャーム独自の技術を使用した犬用シートの取扱いが大手小売店で拡大し、新たに発売した猫砂商品の取扱いも8月から開始しました。

この結果、ペットケアの売上高は59,713百万円、セグメント利益（営業利益）は1,180百万円となりました。

③その他

不織布・吸収体の技術を活かした業務用商品分野において、産業用資材を中心に販売を進めてまいりました。

この結果、その他の売上高は4,146百万円、セグメント利益（営業利益）は285百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間における総資産は599,413百万円（前連結会計年度比12.0%増）となりました。主な増加は、現金及び預金17,198百万円、機械装置及び運搬具（純額）14,081百万円、未収入金の増加等によるその他流動資産12,476百万円、建物及び構築物（純額）10,765百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間における負債は177,656百万円（前連結会計年度比13.7%減）となりました。主な増加は、支払手形及び買掛金18,643百万円、前受収益の増加等によるその他流動負債6,566百万円であり、主な減少は、転換社債型新株予約権付社債△53,333百万円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間における純資産は421,757百万円（前連結会計年度比28.1%増）となりました。主な増加は、自己株式の減少33,819百万円、当第3四半期純利益29,350百万円、資本剰余金16,587百万円、為替換算調整勘定10,279百万円によるものです。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間における自己資本比率は62.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成25年4月30日発表と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,321	91,519
受取手形及び売掛金	60,349	67,207
有価証券	11,212	3,013
商品及び製品	26,254	25,460
原材料及び貯蔵品	17,669	22,072
仕掛品	861	1,153
その他	20,145	32,621
貸倒引当金	△85	△90
流動資産合計	210,728	242,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,695	55,461
機械装置及び運搬具(純額)	79,177	93,258
その他(純額)	39,256	47,380
有形固定資産合計	163,129	196,100
無形固定資産		
のれん	76,686	77,989
その他	20,707	22,189
無形固定資産合計	97,394	100,179
投資その他の資産		
前払年金費用	5,615	5,854
投資有価証券	19,664	25,075
繰延税金資産	36,616	27,318
その他	2,070	2,033
貸倒引当金	△164	△106
投資その他の資産合計	63,803	60,176
固定資産合計	324,326	356,456
資産合計	535,055	599,413

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,185	71,829
短期借入金	6,228	7,293
未払法人税等	3,234	3,728
賞与引当金	4,335	2,950
その他	54,562	61,129
流動負債合計	121,547	146,931
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	53,333	—
長期借入金	23,000	22,000
退職給付引当金	2,925	3,313
その他	5,048	5,411
固定負債合計	84,306	30,725
負債合計	205,854	177,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,992	15,992
資本剰余金	29,782	46,369
利益剰余金	275,609	298,109
自己株式	△43,030	△9,210
株主資本合計	278,354	351,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,635	11,138
繰延ヘッジ損益	△20	△90
土地再評価差額金	△157	△157
為替換算調整勘定	3,955	14,235
その他の包括利益累計額合計	11,413	25,124
新株予約権	677	311
少数株主持分	38,755	45,059
純資産合計	329,201	421,757
負債純資産合計	535,055	599,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	364,482	438,978
売上原価	196,403	242,077
売上総利益	168,079	196,901
販売費及び一般管理費	※1 122,559	※1 147,705
営業利益	45,519	49,195
営業外収益		
受取利息	635	1,045
受取配当金	257	306
為替差益	2,330	2,949
その他	491	739
営業外収益合計	3,714	5,041
営業外費用		
支払利息	249	221
売上割引	3,035	2,150
デリバティブ評価損	5	905
その他	118	228
営業外費用合計	3,409	3,506
経常利益	45,824	50,730
特別利益		
固定資産売却益	28	40
その他	5	0
特別利益合計	33	41
特別損失		
固定資産処分損	419	626
事業構造改善費用	※2 81	—
退職給付制度改定損	—	122
その他	16	28
特別損失合計	517	776
税金等調整前四半期純利益	45,340	49,995
法人税、住民税及び事業税	7,024	9,137
法人税等調整額	4,462	7,256
法人税等合計	11,486	16,394
少数株主損益調整前四半期純利益	33,854	33,601
少数株主利益	3,994	4,250
四半期純利益	29,859	29,350

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	33,854	33,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,180	3,502
繰延ヘッジ損益	4	△136
為替換算調整勘定	3,562	13,664
その他の包括利益合計	4,747	17,030
四半期包括利益	38,601	50,631
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,569	43,062
少数株主に係る四半期包括利益	5,032	7,568

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)																												
<p>※1 販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">販売運賃諸掛</td> <td style="text-align: right;">17,873百万円</td> </tr> <tr> <td>販売促進費</td> <td style="text-align: right;">50,733百万円</td> </tr> <tr> <td>広告宣伝費</td> <td style="text-align: right;">11,868百万円</td> </tr> <tr> <td>従業員給与・賞与</td> <td style="text-align: right;">12,454百万円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">844百万円</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">1,146百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">1,523百万円</td> </tr> </table>	販売運賃諸掛	17,873百万円	販売促進費	50,733百万円	広告宣伝費	11,868百万円	従業員給与・賞与	12,454百万円	賞与引当金繰入額	844百万円	退職給付費用	1,146百万円	減価償却費	1,523百万円	<p>※1 販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">販売運賃諸掛</td> <td style="text-align: right;">21,934百万円</td> </tr> <tr> <td>販売促進費</td> <td style="text-align: right;">64,664百万円</td> </tr> <tr> <td>広告宣伝費</td> <td style="text-align: right;">13,162百万円</td> </tr> <tr> <td>従業員給与・賞与</td> <td style="text-align: right;">14,418百万円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">876百万円</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">1,064百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">1,793百万円</td> </tr> </table>	販売運賃諸掛	21,934百万円	販売促進費	64,664百万円	広告宣伝費	13,162百万円	従業員給与・賞与	14,418百万円	賞与引当金繰入額	876百万円	退職給付費用	1,064百万円	減価償却費	1,793百万円
販売運賃諸掛	17,873百万円																												
販売促進費	50,733百万円																												
広告宣伝費	11,868百万円																												
従業員給与・賞与	12,454百万円																												
賞与引当金繰入額	844百万円																												
退職給付費用	1,146百万円																												
減価償却費	1,523百万円																												
販売運賃諸掛	21,934百万円																												
販売促進費	64,664百万円																												
広告宣伝費	13,162百万円																												
従業員給与・賞与	14,418百万円																												
賞与引当金繰入額	876百万円																												
退職給付費用	1,064百万円																												
減価償却費	1,793百万円																												
<p>※2 事業構造改善費用</p> <p>事業構造改善費用は、パーソナルケアセグメントに係る事業再編関連費用であります。</p>	—————																												

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い、自己株式を処分しております。

この結果、自己株式が31,966百万円減少、資本剰余金が15,734百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				セグメント間 取引消去 又は全社	四半期連結 損益計算書 計上額
	パーソナルケア	ペットケア	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	304,111	56,218	4,152	364,482	—	364,482
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	13	13	△13	—
計	304,111	56,218	4,166	364,496	△13	364,482
セグメント利益(営業利益)	41,195	4,017	286	45,499	20	45,519

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				セグメント間 取引消去 又は全社	四半期連結 損益計算書 計上額
	パーソナルケア	ペットケア	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	375,119	59,713	4,146	438,978	—	438,978
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	24	24	△24	—
計	375,119	59,713	4,170	439,003	△24	438,978
セグメント利益(営業利益)	47,707	1,180	285	49,174	21	49,195